



参考資料 用語説明

ISO 14001 (ISO; International Organization for Standardization)

…… ISOとは、ジュネーブに本部のある「国際標準化機構」のことで、国際的な取引や協力を促進するため、あらゆる分野で国際的な規格の制定を行っている。ISO 14001は、事業所を単位として、環境に関する方針や目標の作成、その具体化のための組織や責任、プロセスなどの基準を定めた国際規格。

IT (Information Technology)

…… 情報通信技術。コンピュータとネットワーク（特にインターネット）に関連する技術を総称的に表す語。

NPO (Non Profit Organization)

…… 民間非営利組織。利潤追求や利益配分を行わず、自主的・自発的に活動する営利を目的としない組織・団体の総称。

Iターン

…… Uターンから派生した言葉で、大都市で生まれ育った者が地方へ移ること。

Uターン

…… 大都市在住の地方出身者が出身地へ帰ること。

Jターン

…… 大都市在住の地方出身者が出身地には戻らず、出身地付近の都市部まで帰ること。

あ行

アイデンティティ

…… 独自性、主体性。

アウトドア

…… 屋外。野外。自然環境を積極的に取り入れた活動。

アクセス

…… 接近。近づく方法。または交通手段のこと。

アンテナショップ

…… 新商品を試験的に売り出す小売店舗。消費者の反応を探るアンテナの働きをもつことからいう。パイロットショップ。

一次予防

…… 病気の予防対策として健康を増進し発病を予防すること。「二次予防」は、病気を早期に発見し治療すること。「三次予防」は、病気にかかった後の対応として治療・機能回復・機能維持を行うこと。

イメージアップ

…… 他人に与える印象や世間の評判が良くなること。

**インターチェンジ**

……一般道路または都市高速道路から高速道路へ入る、または高速道路から一般道路または都市高速道路へ出る出入り口のこと。高速バスの乗降場がこのインターチェンジに設置されている場合もある。この用語はＩＣと略される場合もある。

インターネット

……世界中のコンピュータと、文字、映像、音声等を使った多様な情報を自由に通信することを可能とする世界規模の情報通信ネットワークのこと。

エコ・ショッピング

……環境に配慮し、省資源、省エネルギー、リサイクル等に努める買物形態。具体的には店頭での簡易包装や資源ゴミの回収、消費者の買物袋や容器の持参等がある。

エコファーマー

……「持続農業法」（持続性の高い農業生産方式の導入の促進に関する法律）に基づき、堆肥等を使った土づくりと化学肥料・農薬の使用の低減を一体的に行う農業生産方式を導入し、環境保全型農業に取り組んでいる農業者の愛称。

エコライフ

……環境への負荷の少ない生活。限りある資源の有効利用やごみの減量化、再資源化等に努める生活。

エコロジー

……生態学、生態環境。

エリア

……区域。地帯。領域。

か行**カバー**

……不足の点等を補うこと。

環境マネジメントシステム

……業務の効率向上と環境への影響の最小化を図り、環境に関する方針を体系的に実行していくためのシステム。

行政評価システム

……行政の事業や施策に成果指標等を設定し、達成度を評価することにより、行政運営の効果的・効率的運用に結び付けるシステム。

協働・共創

……住民・行政・企業等の複数の主体が、対等な立場でそれぞれの特性を認め合い、いかし合いながら、地域の課題解決等の共通の目的に向け、連携・協力し共に創ることを意味する造語。

グリーンツーリズム

……都市住民が農山村において、自然・文化・人々との交流等を楽しむ滞在型の余暇活



動。

グローバル

……世界的規模で行われる様子。

子育てサークル

……0歳～入園前の子どもとその母親が定期的に集まって友だちづくりをしたり、一緒に遊んだり、情報交換をしたりして子育てについて学び、悩みを相談しながら「子育てを共に」していこうとするサークル活動のこと。

コミュニティバス

……路線バス等の交通手段で、これまで対応できていなかった障害者や高齢者の日常的な地域の交通需要に応えるために、主に自治体が主体となり比較的小型で小回りの利くバスを使って運行しているもの。

さ行**サポート**

……支持。支援。

サンセット方式

……補助金等に、あらかじめ終期を設定しておき、終期がきたら、その補助金等を廃止する制度。

三位一体の改革

……地方分権の一環として、国と地方の税財政改革を進めることで、具体的には、国庫補助・負担金の改革、地方交付税の改革、税源移譲を含む税源配分の見直しを一体的に進めること。

「自己宣言」方式

……事業所等が、ISO14001環境マネジメントシステムの国際規格に基づき、省エネルギー、リサイクル等の環境保全に努めることを自らが宣言する方式。

集落営農システム

……効率的かつ安定的な経営体を中心に、高齢者や女性、兼業農業者、退職就農者等がそれぞれの規模や能力をいかし、集落全体での効率的な営農活動を行うシステム。

循環型社会

……地球温暖化をはじめとする地球環境問題への危機意識を背景とし、従来の大量生産、大量消費・大量廃棄という、資源を過度に消費し環境への負荷が大きい社会経済システムを見直し、「もの」を大切にし、資源として循環することによって、環境の保全と持続可能な発展を可能とする社会のこと。

新エネルギー

……主に風力、太陽光、太陽熱等を活用した自然でクリーンなエネルギー。

シーリング

……予算編成において、これ以上は要求出来ないという概算要求の限度。

**シンボル**

……象徴。その組織・団体等に属することを象徴的に示すこと。

スクラップ・アンド・ビルド

……採算や効率の悪い部門を整理し、新たな部門を設けること。

スクールカウンセラー

……いじめや不登校等の問題に対処するため、臨床心理士の資格をもって学校に派遣される専門家。児童・生徒へのカウンセリングとともに、教職員及び保護者に対して助言等を行う。

スケールメリット

……規模を大きくすることで得られる利益。例えば、市町村の人口規模が拡大するにつれて、人口1人当たりの行政経費（特別職・議会議員の削減、総務・企画課等管理部門の事務組織の削減や各種行政組織の削減等）が削減可能となる。また、各町村のもつさまざまな資源（財源・人材・自然などの物的資源だけでなく、歴史・文化・ノウハウ等）を有機的、効率的に活用することで、合併後のまちづくりに最大限いかす必要がある。

ステーション

……駅。特定の仕事をする待機場所。

スポーツライフ

……生涯、運動やスポーツを行いながら健康になり、仲間に恵まれ、豊かな人生をおくこと。

生産年齢人口

……一般に15～64歳までの年齢人口をいう。日本の生産年齢人口比は約70%前後で、他の先進諸国に比較して生産年齢人口の比率が高い。

ゾーニング

……地帯設定の意。都市計画や地域計画を進めるために、地域ごとの利用法を決めること。

た 行**ダイオキシン類**

……環境ホルモンの一種として、その強い毒性が問題となっている化学物質。

多自然型社会

……全国総合開発計画「21世紀の国土のグランドデザイン(平成10年3月)」では、地方の中小都市や中山間地域等の豊かな自然環境に恵まれた地域を、21世紀の新しい生活様式を可能とする国土のフロンティアと位置づけて、都市的サービスと、ゆとりある居住環境、豊かな自然を併せて享受できる自立した社会をめざそうと提示された「多自然居住」の概念が提示された。多自然型社会とは、多自然居住から派生した言葉。

**男女共同参画社会**

……男女が社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担う社会のこと。

地域コミュニティ

……おおむね学区を範囲とする地域の住民が生活基盤をより良くするために、協力し活動していくための組織。自治会や町内会が中心となることもある。

地産地消

……地域で生産された産物を、その地域で消費するという考え方により行われている取り組み。各地域において、直売所を利用した新鮮な地域農産物の販売、地域産物への理解を深めるための生産者と消費者の交流活動等の多様な取り組みが行われている。

データベース

……相互に関連のあるデータを蓄積したもの。

特例債事業

……合併後の市町村が市町村建設計画に基づいて行う一定の事業に要する経費や合併後の市町村振興のための基金造成について、合併が行われた年度とこれに続く10年度について、特例として認められる地方債。この元利償還金の一部については、普通交付税措置がされる。

ドライシステム

……調理場の床面を乾燥した状態で使うシステム。細菌の繁殖を少なくし衛生的で、軽装での作業による作業効率の向上という利点がある。

な行**ニーズ**

……要望。

年少人口

……年少人口、幼年人口ともいい、14歳以下の年齢の人口のこと。

ノーマライゼーション

……一般的には、障害者や高齢者など社会的に不利を受けやすい人々が、社会の中で他の人々と同じように生活し、活動することが社会の本来あるべき姿であるという考え方をいう。

は行**バイオテクノロジー**

……「バイオロジー（生物学）」と「テクノロジー（技術）」を合成した言葉で、生物の持つすばらしい働きを上手に利用し人間の生活に役立たせる技術。昔ながらの発酵や品種改良から、現代の細胞や遺伝子を操作する最先端技術まで実に様々な技術がある。

**バイオマス発電**

……植物の間伐材や木屑、廃材のほか、生ごみ、家畜の糞、人間のし尿等を固体、液体、気体等の有効な燃料に加工し、エネルギー源として発電に利用すること。

ハイペース

……急速な速さで進むこと。

パートナーシップ

……住民と行政がともに協力しあうこと。

バリアフリー

……高齢者や障害者が利用しやすいよう狭い通路や段差等を解消し、高齢者や障害者等と健常者との障害、障壁を取り払うこと。

バリエーション

……変化に富むこと。変種。変形。変異。

ビジョン

……将来に対する展望。見通し。先見。構想

ブランド

……一般には、他社の製品・サービスとの違いを示す名称、デザイン、シンボルのこと。しかし、大方の消費者にとっては、ブランドはそれ以上の意味合いを持っており、自己の使用経験、他者から得た情報、あるいは提供側社員とのコミュニケーション等を通じて、安心感を持って継続的、反復的に使用できる(あるいはしたくなる)製品・サービスという意味合いがある。

ベンチャー企業

……独創的な技術やサービス、経営システムを開発・導入し、未知の要因が大きいため既存の大企業が取り組むことが困難な新しい事業に取り組んでいる企業。

ホームステイ

……短期留学生在が一般家庭に一定期間滞在して、家庭的雰囲気の中で勉学すること。

ボランティア

……自由意志をもって社会事業・災害時の救援等のために無報酬で働くこと。

ま行**マーケティング**

……消費者の求めている商品・サービスを供給する商品や販売活動の方法等を決定することで、生産者から消費者への流通を円滑化する方法。

道の駅・里の駅

……観光、道路情報や地域の特産品等を提供できるような機能を備えた交流施設のこと。道の駅は、休憩所やトイレなど一定水準以上の機能を有した施設を国が認定し、里の駅は市町村の主要な交流施設を県が認定している。

**メタン発酵**

……家畜の糞、生ゴミ、間伐材等の有機物を微生物の力をかりて、メタンを発生させること。近年、燃料電池の燃料として有望視されている。

や行**ユニバーサルデザイン**

……建築物や製品に高齢者や障害者向けの機能を取り込む等、はじめから誰もが使えるように考慮したデザイン。バリアフリーの考え方をさらに進めたもの。

ら行**ライフステージ**

……人間が誕生してから死に至るまでの様々な過程における生活史上の各段階のこと。幼児期、児童期、青年期、老年期等。

リサイクル

……資源の節約や環境汚染防止等のために、不用品・廃棄物等を再生利用すること。

リハビリテーション

……身体障害者や精神神経障害者、事故や病気による後遺症を持つ人などに最大限の機能回復と社会生活への復帰を目指して行われる総合的な治療と訓練のこと。

緑化キャンペーン

……公園等の公的な緑地の整備とあわせて民有地の緑化を積極的に進めるために、地域住民や関係諸団体の積極的な参加と協力により総合的な都市緑化を推進し、まちづくりにおける緑豊かな生活環境を確保すること。

リンク

……連結すること。連動すること。

